

付表 1 各統計表別推計方法等一覧

その1 全国の男女別

第1表（各年10月1日現在），第2表（各月1日現在）

期 間	推計事項	地域の範囲	人口の範囲
大正9年 ～昭和19年	各年10月1日現在 男女別総人口 (昭和16年～19年 は男女計のみ)	沖縄県、小笠原及び千 島を含む47(都)道府県	日本人と外国人を含む総人口
昭和20年	11月1日現在 (男女計)総人口	推計時現在我が国行政 権の及ぶ地域	日本人と外国人を含む総人口 ただし、外国人のうち、外国政 府の外交団(随員及び家族を含 む。)及び外国軍隊の軍人・軍属 (家族を含む。)は除く。
昭和21年	10月1日現在 (男女計)総人口	〃	日本人と帰還を希望した者及び 外国人を含む総人口 ただし、外国人のうち、外国政 府の外交団(随員及び家族を含 む。)及び外国軍隊の軍人・軍属 (家族を含む。)は除く。
昭和22年～24年	各年10月1日現在 男女別総人口	〃	日本人と外国人を含む総人口 ただし、外国人のうち、外国政 府の外交団(随員及び家族を含 む。)及び外国軍隊の軍人・軍属 (家族を含む。)は除く。
昭和25年10月 ～45年9月	各月1日現在 男女別総人口、 日本人人口	推計時現在我が国行政 権の及ぶ地域 昭和27年1月から鹿児 島県大島郡十島村、29年 1月から鹿児島県奄美諸 島、43年7月から東京都 小笠原諸島を加えた。	〃
昭和45年10月 ～平成12年10月	〃	推計時現在我が国行政 権の及ぶ地域 第1表は昭和47年、第 2表は昭和45年10月から 沖縄県を加えた。	〃

* 第1表（各年10月1日現在）の日本人人口は昭和25年から。
* 第2表（各月1日現在・総人口）は昭和25年10月から。
ただし、昭和40年9月までは男女計のみ。

人口の推計

推 計 方 法
大正9年、14年、昭和5年及び10年は国勢調査による人口 昭和15年は国勢調査結果を補正した人口 それ以外の年の推計人口は、各回国勢調査による人口を基準とし、その後の1年間の自然増減、社会増減を順次加減して各年10月1日現在補正前人口を算出。次に、国勢調査年10月1日現在推計人口（前回国勢調査基準）と、国勢調査人口との差を各年の増減数（自然増減＋社会増減）の比で各年に配分して得た補正数を、さきに算出した補正前人口に加減し、補正後人口を算出した。
人口調査結果を補正した人口
昭和21年人口調査(4月26日現在)結果を補正した人口を基準とし、その後の自然増減、社会増減を加減して21年10月1日現在補正前人口を算出。次に、昭和22年10月1日現在推計人口（昭和21年人口調査結果を補正した人口基準）を算出し、この人口と昭和22年臨時国勢調査人口との差を21年人口調査、21年10月1日及び22年国勢調査の各期間の増減数（自然増減＋社会増減）の比で各期間に配分して得た補正数を、さきに算出した補正前人口に加減し、補正後人口を算出した。
昭和22年は臨時国勢調査による人口 昭和23年及び24年の推計人口は、昭和22年国勢調査による人口を基準とし、その後の1年間の自然増減、社会増減を順次加減して各年10月1日現在補正前人口を算出。次に、昭和25年10月1日現在推計人口（昭和22年国勢調査基準）と、昭和25年国勢調査人口との差を各年の増減数（自然増減＋社会増減）の比で各年に配分して得た補正数を、さきに算出した補正前人口に加減し、補正後人口を算出した。
昭和25年、30年、35年及び40年の各年10月1日は国勢調査による人口 それ以外の年月の推計人口は、各回国勢調査による人口を基準とし、その後の各月の自然増減、社会増減を順次加減して毎月1日現在補正前人口を算出。次に、国勢調査年10月1日現在推計人口（前回国勢調査基準）と、国勢調査人口との差を各月の増減数（自然増減＋社会増減）の比で各月に配分して得た補正数を、さきに算出した補正前人口に加減し、補正後人口を算出した。
昭和45年、50年、55年、60年、平成2年、7年及び12年の各年10月1日は国勢調査による人口 それ以外の年月の推計人口は、各回国勢調査による人口を基準とし、その後の各月の自然増減、社会増減を順次加減して毎月1日現在補正前人口を算出。次に、国勢調査年10月1日現在推計人口（前回国勢調査基準）と、国勢調査人口との差を各月に均等配分して得た補正数を、さきに算出した補正前人口に加減し、補正後人口を算出した。

その2 都道府県の

第5表（男女計），第6表（男女別），第7表（割合），第8表（増減率）

期 間	推計事項	地域の範囲	人口の範囲
大正9年 ～昭和15年	各年10月1日現在 都道府県，男女別 総人口	沖縄県，小笠原及び千島 を含む47(都)道府県	日本人と外国人を含む総人口
昭和16年～18年	各年10月1日現在 都道府県，男女別 銃後人口	〃	日本人と外国人を含む総人口 から内地の軍人・軍属を除いた 人口（銃後人口）
昭和19年	2月22日現在 都道府県，男女別 銃後人口	〃	308ページ参照
昭和20年	11月1日現在 都道府県，男女別 人口	推計時現在我が国の行政 権の及ぶ地域	〃
昭和21年	4月26日現在 都道府県，男女別 人口	〃	〃
昭和22年～24年	各年10月1日現在 都道府県，男女別 総人口	〃	日本人と外国人を含む総人口 ただし，外国人のうち，外国 政府の外交団(随員及び家族を 含む。)及び外国軍隊の軍人・ 軍属(家族を含む。)は除く。
昭和25年～44年	〃	推計時現在我が国行政権 の及ぶ地域 昭和27年から鹿児島県大 島郡十島村，29年から鹿児 島県奄美諸島，昭和43年か ら東京都小笠原諸島を加え た。 都道府県間の境界にわた る廃置分合による異動人口 を関係都府県に加減した。 昭和33年 京都府→大阪府 34年 長野県→岐阜県 福井県→岐阜県 埼玉県→東京都 栃木県→群馬県 38年 岡山県→兵庫県 41年 茨城県→千葉県 43年 栃木県→群馬県	〃
昭和45年 ～平成12年	〃	推計時現在我が国行政権 の及ぶ地域 昭和47年から沖縄県を加 えた。	〃

* 第7表（割合）及び第8表（増減率）は，上記により算出した男女計人口を基に算出した。

男 女 別 人 口 の 推 計

推 計 方 法
大正9年，14年，昭和5年，10年，19年，20年，21年及び22年は国勢調査又は人口調査による人口 昭和15年は国勢調査結果を補正した人口 それ以外の年の推計人口は，各回国勢調査による人口を基準とし，その後の各年の自然増減，社会増減を順次加減して，各年10月1日現在の都道府県別補正前人口を算出。この国勢調査年10月1日現在推計人口（前回国勢調査基準）と，国勢調査による都道府県別人口との差を人口増減（自然増減＋社会増減）の比で各年に配分して得た補正数を，さきに算出した補正前人口に加減し，補正後人口を算出。その際，各年10月1日現在の都道府県別人口の計が各年の全国人口と一致するように補正した。
昭和25年，30年，35年及び40年は国勢調査による人口 それ以外の年の推計人口は，各回国勢調査による人口を基準とし，その後の各年の自然増減，社会増減，府県の境界にわたる廃置分合による人口増減を順次加減して，各年10月1日現在の都道府県別補正前人口を算出。この国勢調査年10月1日現在推計人口（前回国勢調査基準）と，国勢調査による都道府県別人口との差を社会増減（昭和25年～30年については転入者数又は転出者数）の比で各年に配分して得た補正数を，さきに算出した補正前人口に加減し，補正後人口を算出。その際，各年10月1日現在の都道府県別人口の計が各年の全国人口と一致するように補正した。 なお，復帰に伴う人口増加は別に加算した。
昭和45年，50年，55年，60年，平成2年，7年及び12年は国勢調査による人口 それ以外の年の推計人口は，各回国勢調査による人口を基準とし，その後の各年の自然増減，社会増減を順次加減して，各年10月1日現在の都道府県別補正前人口を算出。次に，国勢調査年10月1日現在推計人口（前回国勢調査基準）と国勢調査人口との差を各年に均等配分して得た補正数を，さきに算出した補正前人口に加減し，補正後人口を算出。その際，各年10月1日現在の都道府県別人口の計が各年の全国人口と一致するように補正した。

その3 全国の年齢階級別人口の推計

第3表（年齢5歳階級別），第4表（年齢各歳別）

期 間	推計事項	推 計 方 法
大正9年 ～昭和14年	各年10月1日現在 年齢階級， 男女別総人口	大正9年，14年，昭和5年及び10年は国勢調査による人口 それ以外の年の推計人口は，各回国勢調査による人口を基準とし，その後の1年間の自然増減，社会増減を順次加減して，各年10月1日現在補正前人口を算出。次に，国勢調査年10月1日現在推計人口（前回国勢調査基準）と，国勢調査人口との差を各年の増減数（自然増減＋社会増減）の比で各年に配分して得た補正数を，さきに算出した補正前人口に加減し，さらに，各年の年齢階級の計が総数に一致するように補正した。
昭和15年	10月1日現在 年齢階級， 男女別総人口	国勢調査結果を補正した人口
昭和16年～18年	推計は行っていない。	
昭和19年	2月22日現在 年齢階級（数え年）， 男女別銃後人口	人口調査結果を補正した人口
昭和20年	11月1日現在 年齢階級（数え年）， 男女別人口	人口調査による人口
昭和21年	4月26日現在 年齢階級（数え年）， 男女別人口	人口調査による人口
昭和22年	10月1日現在 年齢階級， 男女別総人口	臨時国勢調査による人口
昭和23年，24年	各年10月1日現在 年齢階級， 男女別総人口	昭和22年国勢調査人口による人口を基準とし，その後の1年間の自然増減，社会増減を順次加減して，各年10月1日現在補正前人口を算出。次に，昭和25年10月1日現在推計人口（昭和22年国勢調査基準）と昭和25年国勢調査人口との差を各年の増減数（自然増減＋社会増減）の比で各年に配分して得た補正数を，さきに算出した補正前人口に加減し，さらに，各年の年齢階級の計が総数に一致するように補正した。
昭和25年 ～平成12年	〃	昭和25年，30年，35年，40年，45年，50年，55年，60年，平成2年，7年及び12年は国勢調査による人口（ただし，年齢不詳の人口は各歳別に按分して含めた。） それ以外の年の推計人口は，前年10月1日現在推計人口 ^{注)} を基準とし，その後の1年間の自然増減，社会増減を順次加減して，当年10月1日現在推計人口を算出した。（ただし，昭和26年は昭和25年国勢調査の全数集計が完了していなかったため，10%抽出集計による人口を基準とした。） 注）国勢調査の翌年の推計人口を作成する際の基準人口には国勢調査人口を用いる。

* 第3表（年齢5歳階級別）は，上記により算出した年齢各歳別人口を足し上げて算出した。

その4 都道府県の年齢階級別人口の推計

第9表（年齢5歳階級別），第10表（年齢3区分別）

期 間	推計事項	推 計 方 法
昭和45年 ～平成12年	各年10月1日現在 都道府県，年齢 階級別総人口	昭和45年，50年，55年，60年，平成2年，7年及び12年は国勢調査による人口（ただし，年齢不詳の人口は各歳別に按分して含めた。） それ以外の年の推計人口は，前年10月1日現在推計人口 ^{注)} を基準とし，その後の1年間の自然増減，社会増減及び年齢階級を移動する人口を順次加減して，当年10月1日現在補正前人口を算出。この補正前人口と「全国 年齢（5歳階級）別推計人口」は一致しないため，「全国 年齢（5歳階級）別推計人口」と一致するように，補正前人口の補正を行った。 注）国勢調査の翌年の推計人口を作成する際の基準人口には国勢調査人口を用いる。

* 第10表（年齢3区分別）は，上記により算出した年齢5歳階級別人口を足し上げて算出した。

付表 2 出典一覧
第 1 表

期 間	報 告 書 名	刊 行
大正 9 年	国勢調査	昭和31年 3 月
大正10年～13年	人口推計資料 1956-1 大正 9 年～昭和15年および昭和22年～昭和25年 全国年令別人口の推計	
大正14年	国勢調査	昭和31年 3 月
大正15年～昭和 4 年	人口推計資料 1956-1	
昭和 5 年	国勢調査	昭和31年 3 月
昭和 6 年～ 9 年	人口推計資料 1956-1	
昭和10年	国勢調査	昭和31年 3 月
昭和11年～15年	人口推計資料 1956-1	
昭和16年～19年	人口推計月報(特集) 昭和42年8月分	昭和42年 8 月
昭和20年, 21年	人口推計資料 1953-2 大正 9 年～昭和25年 わが国年次別人口の推計	昭和28年 3 月
昭和22年	臨時国勢調査	昭和31年 3 月
昭和23年, 24年	人口推計資料 1956-1	
昭和25年	国勢調査	昭和37年 7 月
昭和26年～29年	人口推計資料 No. 21 昭和26年～29年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	
昭和30年	国勢調査	昭和39年10月
昭和31年～34年	人口推計資料 No. 26 昭和31年～34年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	
昭和35年	国勢調査	昭和44年 3 月
昭和36年～39年	人口推計資料 No. 35 昭和36年～39年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	
昭和40年	国勢調査	昭和48年 3 月
昭和41年～44年	人口推計資料 No. 42 昭和41年～44年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	
昭和45年	国勢調査	昭和53年10月
昭和46年～49年	人口推計資料 No. 49 昭和46年～49年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	
昭和50年	国勢調査	昭和58年 9 月
昭和51年～54年	人口推計資料 No. 55 昭和51年～54年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	
昭和55年	国勢調査	昭和63年 2 月
昭和56年～59年	人口推計資料 No. 59 昭和56年～59年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	
昭和60年	国勢調査	平成 4 年12月
昭和61年～平成元年	人口推計資料 No. 64 昭和61年～平成元年各年10月1日現在 都道府県人口の推計 昭和60年及び平成 2 年国勢調査結果による補間補正	
平成 2 年	国勢調査	

期 間	報 告 書 名	刊 行
平成 3 年～ 6 年	人口推計資料 No. 69 人口推計 国勢調査結果による補間補正人口 平成 2 年及び 7 年国勢調査の結果による補間補正	平成 9 年12月
平成 7 年	国勢調査	平成14年 7 月
平成 8 年～11年	人口推計資料 No. 74 人口推計 国勢調査結果による補間補正人口 平成 7 年及び12年国勢調査の結果による補間補正	
平成12年	国勢調査	

第 2 表

期 間	報 告 書 名	刊 行
昭和25年10月	国勢調査	昭和42年10月
昭和25年11月 ～30年 9 月	人口推計月報(改訂数字特集) 昭和25年11月～40年 9 月 毎月全国推計人口	
昭和30年10月	国勢調査	昭和42年10月
昭和30年11月 ～35年 9 月	人口推計月報(改訂数字特集) 昭和25年11月～40年 9 月 毎月全国推計人口	
昭和35年10月	国勢調査	昭和42年10月
昭和35年11月 ～40年 9 月	人口推計月報(改訂数字特集) 昭和25年11月～40年 9 月 毎月全国推計人口	
昭和40年10月	国勢調査	昭和47年10月
昭和40年11月 ～45年 9 月	人口推計月報(昭和40年11月～45年 9 月 改訂数字特集)	
昭和45年10月	国勢調査	昭和53年 3 月
昭和45年11月 ～50年 9 月	人口推計月報 改訂数字特集 昭和45年11月～50年 9 月	
昭和50年10月	国勢調査	昭和58年 8 月
昭和50年11月 ～55年 9 月	人口推計月報 改訂数字特集 昭和50年11月～55年 9 月	
昭和55年10月	国勢調査	昭和62年12月
昭和55年11月 ～60年 9 月	人口推計月報 改訂数字特集 昭和55年11月～60年 9 月	
昭和60年10月	国勢調査	平成 4 年10月
昭和60年11月 ～平成 2 年 9 月	人口推計月報 昭和60年11月～平成 2 年 9 月 昭和60年及び平成 2 年国勢調査結果による補間補正	
平成 2 年10月	国勢調査	平成 9 年12月
平成 2 年11月 ～ 7 年 9 月	人口推計資料 No. 69 人口推計 国勢調査結果による補間補正人口 平成 2 年及び 7 年国勢調査の結果による補間補正	
平成 7 年10月	国勢調査	平成14年 7 月
平成 7 年11月 ～12年 9 月	人口推計資料 No. 74 人口推計 国勢調査結果による補間補正人口 平成 7 年及び12年国勢調査の結果による補間補正	
平成12年10月	国勢調査	

* 昭和26年～39年までの10月 1 日現在（国勢調査年を除く。）は、第 1 表と同じ報告書。

第3表, 第4表

期 間	報 告 書 名	刊 行
大正9年	国勢調査	
大正10年～13年	人口推計資料 1956-1 大正9年～昭和15年および昭和22年～昭和25年 全国年令別人口の推計	昭和31年3月
大正14年	国勢調査	
大正15年～昭和4年	人口推計資料 1956-1	昭和31年3月
昭和5年	国勢調査	
昭和6年～9年	人口推計資料 1956-1	昭和31年3月
昭和10年	国勢調査	
昭和11年～15年	人口推計資料 1956-1	昭和31年3月
昭和16年～18年	推計は行っていない。	
昭和19年	人口推計資料 1956-1	昭和31年3月
昭和20年	人口調査	
昭和21年	人口調査	
昭和22年	臨時国勢調査	
昭和23年, 24年	人口推計資料 1956-1	昭和31年3月
昭和25年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	
昭和26年	人口推計資料 1953-1 昭和26年10月1日現在 全国年令別人口の推計	昭和28年2月
昭和27年, 28年	人口推計資料 1954-3 昭和28年10月1日現在 全国年令別人口の推計	昭和29年12月
昭和29年	人口推計資料 1955-2 昭和29年10月1日現在 全国年令別人口の推計	昭和30年5月
昭和30年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	
昭和31年, 32年	人口推計資料 No. 16 昭和33年10月1日現在 全国年令別人口の推計	昭和34年7月
昭和33年	人口推計資料 No. 18 昭和34年10月1日現在 全国年令別人口の推計	昭和35年7月
昭和34年	人口推計資料 No. 36 日本 の推計人口	昭和45年3月
昭和35年	国勢調査	
昭和36年～38年	人口推計資料 No. 25 昭和38年10月1日現在 全国年令別人口の推計	昭和39年3月
昭和39年	人口推計資料 No. 28 昭和39年10月1日現在 全国年令別人口の推計	昭和40年3月
昭和40年	国勢調査	
昭和41年, 42年	人口推計資料 No. 32 昭和42年10月1日現在 全国年令別人口の推計	昭和43年3月
昭和43年	人口推計資料 No. 34 昭和43年10月1日現在 全国年令別人口の推計	昭和44年3月
昭和44年	人口推計資料 No. 38 昭和44年10月1日現在 全国年令別人口の推計	昭和45年3月
昭和45年	国勢調査	
昭和46年, 47年	人口推計資料 No. 44 昭和47年10月1日現在 全国年齢別人口の推計	昭和48年3月
昭和48年	人口推計資料 No. 46 昭和48年10月1日現在 全国年齢別人口の推計	昭和49年3月

期 間	報 告 書 名	刊 行
昭和49年	人口推計資料 No. 47 昭和49年10月1日現在 推計人口	昭和50年8月
昭和50年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	
昭和51年	人口推計資料 No. 48 昭和51年10月1日現在推計人口	昭和53年3月
昭和52年	人口推計資料 No. 50 昭和52年10月1日現在推計人口	昭和53年11月
昭和53年	人口推計資料 No. 51 昭和53年10月1日現在推計人口	昭和54年7月
昭和54年	人口推計資料 No. 52 昭和54年10月1日現在推計人口	昭和55年7月
昭和55年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	
昭和56年	人口推計資料 No. 53 昭和56年10月1日現在推計人口	昭和58年2月
昭和57年	人口推計資料 No. 54 昭和57年10月1日現在推計人口	昭和58年6月
昭和58年	人口推計資料 No. 56 昭和58年10月1日現在推計人口	昭和59年6月
昭和59年	人口推計資料 No. 57 昭和59年10月1日現在推計人口	昭和60年6月
昭和60年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	
昭和61年	人口推計資料 No. 58 昭和61年10月1日現在推計人口	昭和62年6月
昭和62年	人口推計資料 No. 60 昭和62年10月1日現在推計人口	昭和63年6月
昭和63年	人口推計資料 No. 61 昭和63年10月1日現在推計人口	平成元年6月
平成元年	人口推計資料 No. 62 平成元年10月1日現在推計人口	平成2年6月
平成2年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	
平成3年	人口推計資料 No. 63 平成3年10月1日現在推計人口	平成4年6月
平成4年	人口推計資料 No. 65 平成4年10月1日現在推計人口	平成5年6月
平成5年	人口推計資料 No. 66 平成5年10月1日現在推計人口	平成6年5月
平成6年	人口推計資料 No. 67 平成6年10月1日現在推計人口	平成7年5月
平成7年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	
平成8年	人口推計資料 No. 68 平成8年10月1日現在推計人口	平成9年6月
平成9年	人口推計資料 No. 70 人口推計年報 平成9年10月1日現在推計人口	平成10年6月
平成10年	人口推計資料 No. 71 人口推計年報 平成10年10月1日現在推計人口	平成11年5月
平成11年	人口推計資料 No. 72 人口推計年報 平成11年10月1日現在推計人口	平成12年5月
平成12年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	

第5表, 第6表

期 間	報 告 書 名	刊 行
大正9年	国勢調査	
大正10年～13年	人口推計資料 1957-1 大正9年～昭和25年都道府県人口の推計	昭和32年3月
大正14年	国勢調査	
大正15年～昭和4年	人口推計資料 1957-1	昭和32年3月
昭和5年	国勢調査	
昭和6年～9年	人口推計資料 1957-1	昭和32年3月
昭和10年	国勢調査	
昭和11年～18年	人口推計資料 1957-1	昭和32年3月
昭和19年	人口調査	
昭和20年	人口調査	
昭和21年	人口調査	
昭和22年	臨時国勢調査	
昭和23年, 24年	人口推計資料 1957-1	昭和32年3月
昭和25年	国勢調査	
昭和26年～29年	人口推計資料 No. 21 昭和26年～29年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	昭和37年7月
昭和30年	国勢調査	
昭和31年～34年	人口推計資料 No. 26 昭和31年～34年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	昭和39年10月
昭和35年	国勢調査	
昭和36年～39年	人口推計資料 No. 35 昭和36年～39年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	昭和44年3月
昭和40年	国勢調査	
昭和41年～44年	人口推計資料 No. 42 昭和41年～44年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	昭和48年3月
昭和45年	国勢調査	
昭和46年～49年	人口推計資料 No. 49 昭和46年～49年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	昭和53年10月
昭和50年	国勢調査	
昭和51年～54年	人口推計資料 No. 55 昭和51年～54年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	昭和58年9月
昭和55年	国勢調査	
昭和56年～59年	人口推計資料 No. 59 昭和56年～59年各年10月1日現在 都道府県人口の推計(改訂)	昭和63年2月
昭和60年	国勢調査	
昭和61年～平成元年	人口推計資料 No. 64 昭和61年～平成元年各年10月1日現在 都道府県人口の推計 昭和60年及び平成2年国勢調査結果による補間補正	平成4年12月
平成2年	国勢調査	
平成3年～6年	人口推計資料 No. 69 人口推計 国勢調査結果による補間補正人口 平成2年及び7年国勢調査の結果による補間補正	平成9年12月
平成7年	国勢調査	
平成8年～11年	人口推計資料 No. 74 人口推計 国勢調査結果による補間補正人口 平成7年及び12年国勢調査の結果による補間補正	平成14年7月
平成12年	国勢調査	

第9表, 第10表

期 間	報 告 書 名	刊 行
昭和45年	国勢調査	
昭和46年～49年	人口推計資料 No. 47 昭和49年10月1日現在 推計人口	昭和50年8月
昭和50年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	
昭和51年	人口推計資料 No. 48 昭和51年10月1日現在推計人口	昭和53年3月
昭和52年	人口推計資料 No. 50 昭和52年10月1日現在推計人口	昭和53年11月
昭和53年	人口推計資料 No. 51 昭和53年10月1日現在推計人口	昭和54年7月
昭和54年	人口推計資料 No. 52 昭和54年10月1日現在推計人口	昭和55年7月
昭和55年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	
昭和56年	人口推計資料 No. 53 昭和56年10月1日現在推計人口	昭和58年2月
昭和57年	人口推計資料 No. 54 昭和57年10月1日現在推計人口	昭和58年6月
昭和58年	人口推計資料 No. 56 昭和58年10月1日現在推計人口	昭和59年6月
昭和59年	人口推計資料 No. 57 昭和59年10月1日現在推計人口	昭和60年6月
昭和60年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	
昭和61年	人口推計資料 No. 58 昭和61年10月1日現在推計人口	昭和62年6月
昭和62年	人口推計資料 No. 60 昭和62年10月1日現在推計人口	昭和63年6月
昭和63年	人口推計資料 No. 61 昭和63年10月1日現在推計人口	平成元年6月
平成元年	人口推計資料 No. 62 平成元年10月1日現在推計人口	平成2年6月
平成2年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	
平成3年	人口推計資料 No. 63 平成3年10月1日現在推計人口	平成4年6月
平成4年	人口推計資料 No. 65 平成4年10月1日現在推計人口	平成5年6月
平成5年	人口推計資料 No. 66 平成5年10月1日現在推計人口	平成6年5月
平成6年	人口推計資料 No. 67 平成6年10月1日現在推計人口	平成7年5月
平成7年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	
平成8年	人口推計資料 No. 68 平成8年10月1日現在推計人口	平成9年6月
平成9年	人口推計資料 No. 70 人口推計年報 平成9年10月1日現在推計人口	平成10年6月
平成10年	人口推計資料 No. 71 人口推計年報 平成10年10月1日現在推計人口	平成11年5月
平成11年	人口推計資料 No. 72 人口推計年報 平成11年10月1日現在推計人口	平成12年5月
平成12年	国勢調査(年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めた。)	

付表3 人口推計で基準人口とした国勢調査等人口一覧—大正9年～平成12年—

調査年 (月 日)	人口の 種類	調査対象
(1)	(2)	(3)
大正9年 (10月1日)	現在 人口	調査期日現在調査地域内にいた外国人を含む総人口 (外交使節団などもすべて調査対象に含まれている。)
14年 (")	"	"
昭和5年 (")	"	"
10年 (")	"	"
15年 (")	"	別 掲 (310ページ)
19年 人口調査 (2月22日)	"	調査期日現在調査地域内にいた者のうち下記の者を除く人口 (銃後人口) 陸海軍の部隊及び艦船にあった者
20年 人口調査 (11月1日)	"	調査期日現在調査地域内にいた者のうち下記の者を除く人口 陸海軍の部隊及び艦船にあった者 外国人 (韓国・朝鮮及び台湾の国籍を有する者を除く。)
21年 人口調査 (4月26日)	"	調査期日現在調査地域内にいた者のうち下記の者を除く人口 外国人 (韓国・朝鮮及び台湾の国籍を有する者を除く。) 及び外国人 の世帯に現住した者 韓国・朝鮮、台湾及び沖縄県への帰還を希望した者
22年 臨時国勢調査 (10月1日)	"	調査期日現在調査地域内にいた者のうち下記の者を除く総人口 外国人のうち、外国政府の外交使節団・領事機関の構成員 (随員及び 家族を含む。) 及び外国軍隊の軍人・軍属 (家族を含む。)
25年 (")	常住 人口	"
30年 (")	"	"
35年 (")	"	"
40年 (")	"	"
45年 (")	"	"
50年 (")	"	"
55年 (")	"	"
60年 (")	"	"
平成2年 (")	"	"
7年 (")	"	"
12年 (")	"	"

* 昭和19年の「補正後人口(7)」は、全国の年齢別人口及び都道府県別人口の基準人口として用いた。

* 昭和20年及び21年の「補正後人口(7)」は全国総数の基準人口として、「人口調査による人口(4)」は全国の年齢別人口及び都道府県別人口の基準人口として用いた。

Outline of the Population Exchanges

地域の範囲	国勢調査人口	補正項 事項	補正数	補正後人口
(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
沖縄県、小笠原及び千 島を含む47道府県	55,963,053	—	—	—
"	59,736,822	—	—	—
"	64,450,005	—	—	—
"	69,254,148	—	—	—
沖縄県、小笠原及び千 島を含む47都道府県	73,456,141	樺太	391,825	(4) - (6) 73,064,316
調査期日現在我が国行 政権の及ぶ地域	71,998,104	内地の軍人・軍属 外国人	87,399 61,788	(4) + (6) 72,147,291
"	73,114,136	外国人 帰還を希望した者	23,773 531,132	(4) + (6) 73,669,041
"	78,101,473	—	—	—
"	83,199,637	—	—	—
" (鹿児島県大島郡十 島村及び奄美諸島が 復帰)	89,275,529	—	—	—
"	93,418,501	—	—	—
"	98,274,961	—	—	—
" (東京都小笠原諸島 が復帰)	103,720,060	—	—	—
" (沖縄県が復帰)	111,939,643	—	—	—
"	117,060,396	—	—	—
"	121,048,923	—	—	—
"	123,611,167	—	—	—
"	125,570,246	—	—	—
"	126,925,843	—	—	—

付表3 [別掲]

昭和15年の人口

	国勢調査人口		軍人・軍属等の数			補正後人口
	全人口 (2) + (3)	銃後人口	総数	内地の軍人・ 軍属数 ¹⁾	内地外の軍人・ 軍属等の数 ¹⁾	(2) + (4)
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
男女計	73, 114, 308	71, 419, 880	1, 694, 428	513, 107	1, 181, 321	71, 932, 987
男	36, 566, 010	34, 874, 243	1, 691, 767	513, 107	1, 178, 660	35, 387, 350
女	36, 548, 298	36, 545, 637	2, 661	0	2, 661	36, 545, 637

* 国勢調査の調査対象…調査期日現在調査地域内にいたすべての者を調査し、そのほか調査区域外にある軍人・軍属等の数についても調査した。

したがって、昭和15年の全人口には内地外にいた軍人・軍属等の数も含まれている。

・「全人口(1)」 = a + b + c + d

・「銃後人口(2)」 = a

a 調査時期に内地に現在した者。(現役軍人及び応召中の在郷軍人を除く。)

b 調査時期に日本旧版図(本州、四国、九州、北海道、朝鮮、樺太、台湾、南洋群島委任統治地及び関東州)内外に現在した現役軍人及び応召中の在郷軍人。

c 調査時期に陸軍所有船、陸軍徴傭船及び海軍の艦船に勤務した軍人以外の者。

d 調査時期に日本旧版図外の区域において従軍中の軍属、従軍報道班員、従軍神官、神職及び従軍宗教家。

* 地域の範囲……………沖縄県を含む47道府県

* 基準人口には原則として「補正後人口(6)」を用いた。

ただし、昭和16年～18年の都道府県別人口の推計には「銃後人口(2)」を基準人口として用いた。

注 1) 国勢調査で得られた軍人・軍属等の数を、厚生省引揚援護局関係者と協議して決定した内地、内地外別陸海軍兵力数により按分して、内地・内地外別軍人・軍属等の数を推計した。